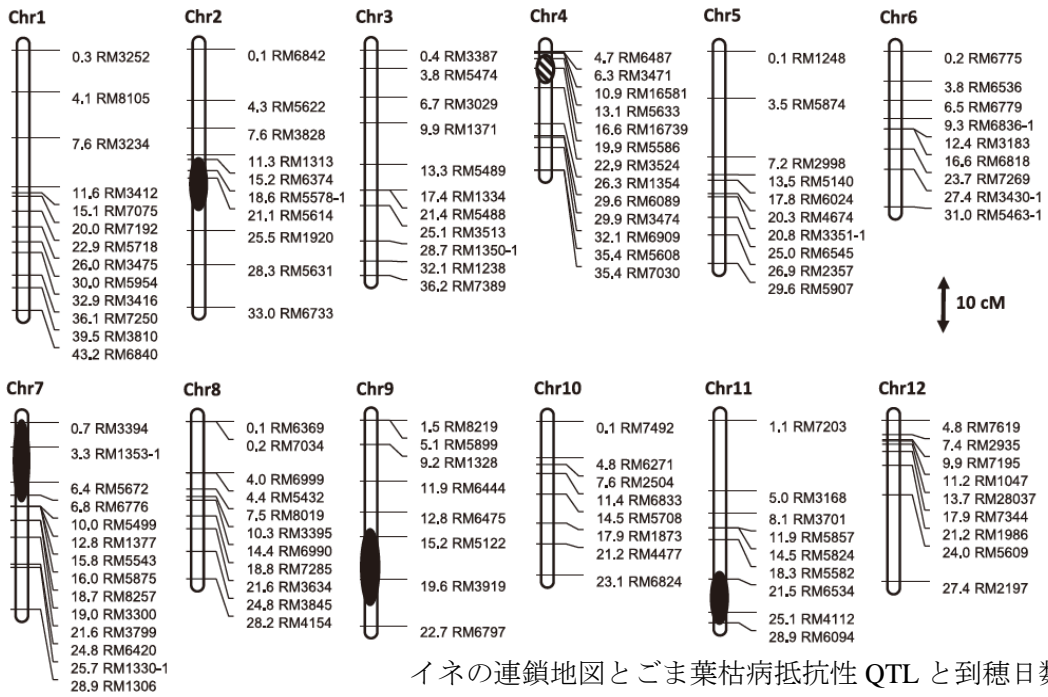


イネごま葉枯病抵抗性品種「CH45」に由来する抵抗性 QTL の同定

- 三重県において「みえのゆめ」を中心に発生がみられるイネごま葉枯病について、抵抗性品種を育成するためにインド型イネ品種「CH45」に由来するごま葉枯病抵抗性 QTL（量的形質遺伝子座）を同定しました。
- ごま葉枯病圃場抵抗性検定を 2 年間実施し、合計で 4 個のごま葉枯病抵抗性 QTL を検出しました。4 個の QTL のうち、3 個が「CH45」に由来する抵抗性 QTL です。
- 本研究で同定した QTL は、ごま葉枯病抵抗性系統の育成に活用できます。



抵抗性品種「CH45（左）」と罹病性品種「コシヒカリ（右）」のごま葉枯病発病程度
 注) 抵抗性品種「CH45」ではごま葉枯病の大きな病斑が認められません



イネの連鎖地図とごま葉枯病抵抗性 QTL と到穂日数 QTL
 注) 黒色の楕円と斜線の楕円がそれぞれごま葉枯病抵抗性 QTL と到穂日数 QTL の座乗領域を示します

お問い合わせ先	伊賀農業研究室 太田 雄也 電話:0595-37-0211
参考になる資料	Matsumoto <i>et al.</i> (2017) <i>Breeding Science</i> 67(5):540-543 http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm